

2020年10月27日

みなさん、こんにちは。国際交流センター センター長のバーチュリです。

今学期はどう過ごしていますか。オンライン授業に慣れるまで時間がかかり大変ですが、皆さんが頑張っている姿を見て私も刺激を受けています。

春の留学は中止を決定せざるをえませんでした。悔しい、残念な思いをしていることと思います。私も同じ気持ちです。しかし、今後状況が変わると信じて、前向きに過ごしましょう。

今学期、留学にいけない悔しさを乗り越えるために、国内にいながらでもできることを3つ紹介します。要約すれば、それは「参加する」、「準備する」、「つながる」の3つです。

参加する

一つ目、オンラインでの交流イベントに参加しましょう。今年はいまだにアメリカの学生とオンラインセッションを開催しました。12月には中国の学生と体験を共有する予定です。また、留学に関するアドバイスを先輩から聞く機会もあります。今後はオンライン留学やインターンシップの紹介も予定していますので、定期的にTGナビをチェックしてください。

準備する

二つ目、留学の準備を始めましょう。語学の勉強を続けましょう。英語、スペイン語、韓国語、中国語、さらにはウェールズ語（私の出身地です！）を勉強できるオンラインツールがあります。留学は費用がかかりますので、そのために少しずつ貯金もしましょう。また Google Earth でどこに行きたいか画面で確認したり、Teams の IEC（国際交流センター）のページで海外協定校のオンラインツアーに参加してみましょ。

つながる

最後に、Togaku Abroad コミュニティに参加して、SNS でフォローしたり、交流したり、共通の気持ちを持っている仲間とつながりましょう。お気に入りの留学の思い出や写真を投稿して、東学で国際的なコミュニティを作りましょう。

私たちはこのパンデミックで、オンラインの教室には壁がないとわかりましたので、気軽に海外の人とつながって、彼らの文化を知り、友情を育み、スキルアップを図ることができます。IEC の教職員は、皆さんの留学のお手伝いができることを楽しみにしています。それまで、Stay safe, stay positive, stay optimistic!（安全に、前向きに、気楽に過ごしましょう！）

国際交流センター
センター長 セーラ ルイーザ バーチュリ